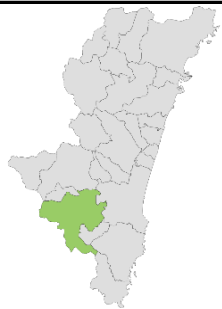


都城市 民生委員児童委員協議会

法定単位民児協数 15 地区

令和6年4月1日現在

基本情報	〒 885-0077						
	宮崎県都城市松元町4街区17号 都城市総合社会福祉センター内 (都城市社会福祉協議会)						
	☎ 0986-25-2123						
							
地域紹介	人口	162,505 人		世帯数	81,850 世帯		
	幸せ上々、みやこのじょう						
	都城市は、宮崎県の県西部、鹿児島県との県境に位置する人口約16.3万人の南九州の拠点都市です。平成18年1月1日、都城市、山之口町、高城町、山田町、高崎町の1市4町が合併し、新・都城市が誕生しました。交通の要衝として、三股町、鹿児島県曾於市、志布志市を含む25万人の経済圏の中心都市として、さらには南九州における産業・経済・教育・文化の中心的な役割を担う「南九州のリーディングシティ」としてのまちづくりを進めています。また、肉用牛・豚・鶏の合計産出額日本一を誇り、上質な地下水と温暖な気候で育ったカンショ（さつまいも）、米、麦等で作られる焼酎が有名です。						
	令和5年度には第1子からの「保育料」の完全無料化、中学生までの「医療費」の完全無料化、「妊産婦の健診費用」の完全無料化の実施、移住を強力にサポートする「移住応援給付金」の拡充など、人口減少対策を積極的かつ強力に推進しています。						
	※下記写真は都城市HP引用						
							
	日本の滝百選にも選ばれた『関之尾滝』			人と人の心をつなぐ『焼酎文化』			
委員構成	民生委員・児童委員						
	現任数	317 名		定数	348 名	充足率	91.1%
	うち主任児童委員						
	現任数	28 名		定数	30 名	充足率	93.3%
	1 期目	2 期目	3 期目	4 期目	5 期以上	男性	女性
	128 名	88 名	47 名	20 名	34 名	110 名	207 名

部会設置状況	
生活福祉部会 児童母子福祉部会	・ 高齢者福祉部会 ・ 障がい者福祉部会 ・ 主任児童委員部会
主な活動	
☒ あいさつ運動 ☒ 自宅訪問 ☒ 高齢者サロン ☐ 移動・買い物支援	☒ 登下校見守り ☒ 学校訪問 ☒ 子育てサロン ☐ 学習支援
☒ 防災活動 ☒ 施設訪問・慰問 ☒ 多世代交流サロン ☐ フードバンク ☐ 子ども食堂・地域食堂	
活動 内容	【市自公連・市民児協合同意見交換会】 なり手不足が深刻な課題となっているなか、民生委員・児童委員の推薦団体である自治公民館と密に連携を図るため、合同の意見交換会を行いました。「委員活動をよく理解していない」「大変というイメージ」といった自治公民館長の声を聞きながら、改選に向けた取り組みを行っていきます。また、単位民児協でも合同意見交換会を実施し、推薦団体との交流を深めています。
	【各部会の研修】 本会では5つの部会を設け、そのうち4部会（生活・高齢者・障がい者・児童母子）はそれぞれ年に1回、主任児童委員部会は年2回の研修を実施しています。各部会に部会長・副部会長を置き、近年の生活課題や地域課題に応じた研修を実施しています。貸付や介護保険、特殊詐欺など内容は多岐にわたり、個々の委員活動に役立てています。
	【赤い羽根共同募金助成を活用した事業】 単位民児協では赤い羽根共同募金助成を活用し、高齢者友愛訪問（ふれあい訪問）や新生児訪問、清掃活動など各地域の特色に合わせた事業を実施しています。そのなかでも新生児訪問は、担当地区の新生児誕生を受け、民生委員が記念品を持参し、困りごとや相談があったときは対応できるよう、声かけを行っています。
 	
合同意見交換会 ふれあい訪問	
メッセージ	
地域によって特徴や高齢化率など違いはありますが、地域住民と同じ立場で相談にのり、関係機関への「つなぎ役」を果たします。登下校時の子どもたちの見守り活動やサロン活動への運営協力など地域住民が安心して生活できる地域づくり活動を行っていきます。	